

ゴールキーパーグローブについて

2026年3月2日

フットサル同好会

坂本 達也

皆様、日々の業務お疲れ様です。フットサル部員の坂本です。
私は小、中学時代にサッカーのゴールキーパーをやっていたので
今回は「ゴールキーパーグローブ」について、ご紹介していきたいと思います。

●ゴールキーパーグローブとは

まず、ゴールキーパーグローブとは字の通り、ゴールキーパーが着けるグローブの事です。サッカー等において唯一手でボールに触れる事の出来るゴールキーパーの重要な装備です。

このキーパーグローブの手のひら部分は衝撃吸収材とパームと呼ばれる多孔質の素材の二層構造になっており、シュートの衝撃を手から守り、キャッチをする際には滑り止めの役割を果たしボールを取りこぼしにくくする効果があります。

また手の甲部分には、ボールをはじく際に滑る事を防ぐ為にラテックスなどのゴム系素材が使われています。

●ゴールキーパーグローブの種類について

意外と知られていないのが、キーパーグローブにも様々な種類があります。
土用、芝用はもちろんですが、サッカー用、フットサル用、両用等フィールドやコンディション、競技によっても異なります。

特にフットサルで使用されるキーパーグローブには色々あり、「フルフィンガー」と呼ばれるタイプと「オープンフィンガー」と呼ばれるタイプの2種類があります。

・フルフィンガー

サッカーなどでよく目にする指が完全に覆われたタイプで、手のひら部分がパーム素材で覆われているのでキャッチングがし易く、手への衝撃も少ない。

・オープンフィンガー

指の第2関節くらいまで覆われたタイプで、手のひら部分にはパーム素材があるが指部分には無い為、素手に近い感覚でボールを投げる事が出来る。

グリップ力と素手の投げやすさを融合したようなタイプになりますが、指先は非常に痛いです。

なぜ素手に近い感覚で投げることができる事が良いのかは、フットサルのコートはサッカーコートの約9分の1しかないので、キーパーがボールを蹴る事より投げる事が圧倒的に多い為です。

※サッカーのゴールキックもフットサルではゴールクリアランスと呼ばれるボールを投げる事で試合は再開されます。

●ゴールキーパーグローブの予備知識

フットのサッカーの試合を見られる事がある方は見たことがあるかもしれませんが、キーパーが自ゴールの横にタオルなどを置いているのを見たことがありますか？あれは水で濡らして固く絞ったタオルです。キーパーグローブは土や芝などに触れた後はグリップ力がかなり低下します。なのでタオルで汚れを拭いたりしています。

また少量の水分でパーム素材を濡らすと、グリップ力が向上するなどもあるので少し濡らしたタオルを使用しています。

試合中で拭けない場合はユニフォームで拭いたり、少し濡らす為に汗や唾などで濡らしたりして、キャッチングミスは極力減らす事を最優先に考えています。

キーパーのミスは失点に直結しますからな。

以上がゴールキーパーグローブについてでした。

最後に、

サッカーもしくはフットサルをやってみたいと思った方は、ぜひフットサル同好会に参加してみてください。未経験者もたくさんいますので一緒に楽しみましょう。

